



霞ヶ浦用水

No.69
3/16

題字 会長 稲葉 本治



国道294号線西側から道の駅しもつま、筑波山を望む。ブロックローテーションにより小麦収穫後に作付けされました。素晴らしい風景を演出しています。



ソバ畑 (下妻市)

筑波嶺を越えて
大地を潤す

も
く
じ

- 霞ヶ浦農業用水推進協議会
第53回通常総会開催 2
- 水土里連絡会の活動について 3
- 霞ヶ浦用水地域畑かん営農講演会について
霞ヶ浦用水地域畑地かんがい
先駆的実践者連絡会の活動について 3
- 畑絵情報
(茨城県農西農林事務所 土地改良部門
霞ヶ浦用水推進課) 4
- 水資源機構管理所たより
(独立行政法人
水資源機構 霞ヶ浦用水管理所) 4
- 土地改良区たより
平成26年度一般会計収入支出決算
第37回通常総代会開催 5
- 新総代名簿 5
- 霞ヶ浦用水土地改良区からのお願ひ 5
- 利根調たより
(関東農政局 利根川水系
土地改良調査管理事務所) 6
- 優良農家をたすねて
(茨城県農西農林事務所 経営・普及部門) 6
- 緊急連絡先 6

検索サイトで『霞ヶ浦用水土地改良区』と入力して下さい。

ホームページ

霞ヶ浦用水土地改良区

検索

①↑入力

②クリック

ホームページアドレス

<http://www.kasumi-lid.or.jp>

霞ヶ浦農業用水推進協議会

2月17日

第53回通常総会開催

協議会長あいさつ



稲葉本治

本日は、協議会の第53回通常総会、並びに土地改良区理事会を開催いたしましたところ、役員の皆様方には、大変お忙しい中、ご出席を頂きまして誠に有難うございます。

また、県関係を始め、国、並びに水資源機構等、多数のご来賓の方々にもご臨席を賜りまして、誠に有難うございます。

皆様方には、常日頃から霞ヶ浦用水事業の推進、並びに土地改良区の運営等につきまして特段のご指導・ご支援を賜っており、心から厚くお礼申し上げます。次第でございます。

さて、昨年を振り返ってみますと、9月には台風18号に伴う大雨により県西地域の農地や農業施設に甚大な被害をもたらす災害が発生しました。当土地改良区の施設では災害復旧事業に該当するよう

な被害はありませんでしたが、霞ヶ浦の受益地内には大きな被害を受けた土地改良区もございます。現在は、本年の作付けに向け、復旧工事を実施中であるというところであり、一日も早い復旧をお祈りいたします。

次に農政関係でございますが、昨年、懸案のTPP交渉が大筋合意となりました。政府の試算では関税削減や撤廃の期間を長くしたり、国内対策を実施すること、農業への影響は当初より大幅に減少するというところでありますが、今後その影響について注視していく必要があると思われれます。

次に、農業農村整備事業予算についてでございますが、本年度は、国営附帯かんがい排水事業及び関連する県営圃場整備並びに畑地帯総合整備事業の予算割当額が、要求額の半分以下というところで、7月に霞ヶ浦用水管内において事業実施中の4地区の実施協議会の会長さんと共に、茨城県選出の国会議員並びに関係省庁に対し、要望活動を行いました。昨年12月に農水省の予算が概算決定となり、補正予算については本年1月に国会で成立しております。

その内容ですが、農業農村整備事業の平成27年度補正予算は900億円、28年度予算は3,820億円(前年度比1

06.5%)補正予算と併せると4,810億円となり、対前年比127.2%と大幅な増額となっております。

しかし、大幅な予算削減前の平成21年度状況にはまだ戻っていませんので、今後も引き続きいろいろな機会を利用して、予算要望を行っていく必要があると考えています。

次に、今年度の霞ヶ浦用水関連事業の進捗状況でございますが、水田については笠間市におきまして、県営事業で実施している水田の基盤整備事業に併せて送水管の工事を実施しており、工事完了と共に順次通水していく予定となっております。また、下妻市、つくば市におきましても、通水に向けての協議を行っているとところであり、今後通水面積の拡大が見込まれております。畑につきましては県営事業で送水管の工事を行っている常総市の鴻野山地区を始め、坂東市、古河市等で現在畑総事業を実施中であり、今後、通水が見込まれております。

また、畑かん施設は完成しているものの、まだ通水面積の少ない地区もございますので、今後も、継続的に推進を図ってまいります。

次に去る2月8日に行われました、霞ヶ浦用水土地改良区総代の任期満了に伴う選挙の結果でございますが、13市町の選挙管理委員会等関係機関のご協力により選挙を実施しましたところ、無投票により130名の総代さんが当選されました。皆様方のご協力に対しまして、改めて感謝を申し上げます。

尚、本日の協議会総会でございますが、平成28年度の事業計画案並びに予算

案など議案4件を上程しております。

また、土地改良区の理事会には、総代会の開催並びに提出議案や県営土地改良事業地区に係る工事委員等の選任についてなど、報告2件、議案8件を上程しております。

皆様には、ご審議につきまして、よろしく御願ひ申し上げまして、簡単ではございますが開会に先立ちましての挨拶と致します。

2月17日、霞ヶ浦農業用水管理センターにおいて、茨城県をはじめ関係機関多数の来賓のご臨席のもと通常総会が開催されました。

通常総会には議案4件が上程され、原案どおり可決されました。平成28年度一般会計予算は820万6千円となります。



水土里連絡会の営農活動

利水部会の活動

平成27年度は、昨年引き続き茨城農業改革に関連した「いばらき高品質米生産運動」の一助として水稲情報の提供と水稲現地講習会を関係機関の協力を得て開催しました。

水稲情報については6月上旬・7月上旬・7月下旬に今後の栽培管理情報等の情報を提供をいたしました。また、水稲現地講習会については、7月上旬に2班で開催し、のべ約40名の参加を頂きました。



水稲現地講習会

畑かん技術部会の活動

昨年に引き続き、畑かん現地研修会と畑かんだよりの情報提供をいたしました。畑かん現地研修会は、8月6日に八千代町の畑総中結城地区の実証圃で開催し、地元農家などの参加者約50名に畑かんがいにによる増収効果の高いネギのかん水区、無かん水区での生育状況、かん水状況について研修会を実施しました。



畑かん現地研修会

霞ヶ浦用水地域畑かん営農講演会

平成27年11月25日 霞ヶ浦農業用水管理センター大会議室において、霞ヶ浦用水地域畑かん営農講演会を開催しました。当日は、霞ヶ浦用水地域の生産者をはじめ、関係市町、関係機関等から106名の参加を頂きました。

農林水産業・食品産業科学技術研究推進事業外部アドバイザーの寺田保さんを講師に迎え、「野菜生産の現状と課題について」と題して、ご講演を頂きました。



霞ヶ浦用水地域畑かんがいに先駆的実践者出前講座について

「畑かんがいに先駆的実践者とは？」

畑かんがいをしていた先進的な農業の実践者で、畑かんがいの達人のことをいいます。現在、21名の方々が登録されています。平成27年度は、これまで5回の講座が実施され、のべ175人の方が受講されました。

【出前講座について】

畑かんがいに先駆的実践者に、現地案内や各地域で開かれる説明会や研修会に出向いて畑かん営農状況や地区のまとめ方等の講話をして頂き、意見交換などを予定しています。出前講座のご希望があれば、霞ヶ浦農業用水推進協議会（霞ヶ浦用水土地改良区）にご連絡をお願いいたします。



畑総情報

畑で困っていることはありませんか？



整備後



整備前

畑地整備

国土地理院撮影の空中写真より作成

国土地理院撮影の空中写真より作成



- ・雨の翌日でもほ場に入れます。
- ・大型車両による出荷ができます。
- ・干ばつでも定植ができます。



- ・雨が降ると数日間はほ場に入れません。
- ・大型機械が入りません。
- ・雨が降らないと定植ができません。

（問い合わせ先）
茨城県農西農林事務所土地改良部門 霞ヶ浦用水推進課
☎0296(24)9246

水資源機構管理所だより

「環境学習会を開催しました」

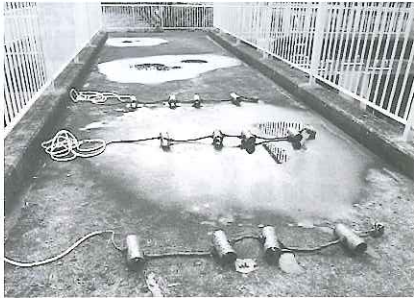
霞ヶ浦用水管理所では毎年様々なテーマで外部から講師を招き環境学習会を開催しています。今年度は12月15日に開催し、機構と関係機関から約50名の参加がありました。

今回の学習会では「霞ヶ浦の実態」というテーマで茨城県霞ヶ浦環境科学センターの沼澤氏、「農業水利施設におけるカワヒバリガイ対策 霞ヶ浦用水の取り組みを中心に」というテーマで国立研究開発法人農業環境技術研究所の伊藤氏、そして霞ヶ浦用水管理所から平成27年度におけるカワヒバリガイに対する調査・対策等の報告を行いました。

「霞ヶ浦の実態」では霞ヶ浦湖水や霞ヶ浦に流入する河川におけるCODや窒素、リンの経年変化についての説明や河川の水質について説明がありました。また、水生生物の移り変わりや外来水生植物の話もあり現在の霞ヶ浦の実態をよく知ることができました。



環境学習会



カワヒバリガイの捕獲トラップ



カワヒバリガイの幼生調査

「農業水利施設におけるカワヒバリガイ対策 霞ヶ浦用水の取り組みを中心に」では、カワヒバリガイが農業用施設に与えている現在の状況や実際に行った対策についての報告が行われたとともに、水を移動させる組織が連係を取り合っておりカワヒバリガイ対策を行う事が重要であるとの説明がありました。

最後に機構から「平成27年度調査報告」として、樋管部におけるカワヒバリガイの付着状況、南椎尾調整池に設置したカワヒバリガイのトラップ調査の報告、昨年2月に実施した吐出水槽での土砂撤去等の報告を行い、カワヒバリガイに対する機構の調査・対策等の報告を行いました。

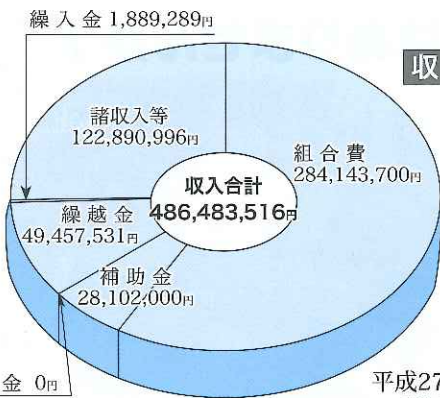
講話や報告が終わった後、参加者から数多くの質問意見が出され霞ヶ浦の環境やカワヒバリガイに対する意識や知識の向上に繋がる有意義な学習会であったと思います。

(問い合わせ先)
独立行政法人水資源機構 霞ヶ浦用水管理所
☎029(898)2212(代表)

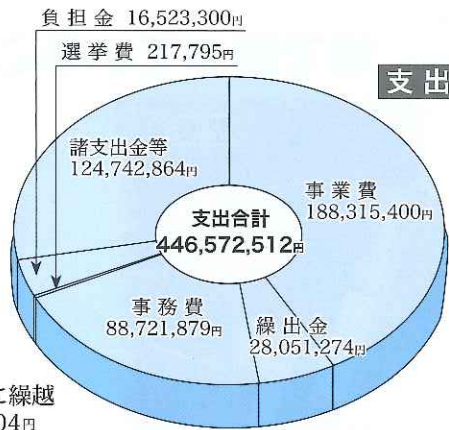
土地改良区だより

平成26年度土地改良区一般会計収入支出決算報告

平成27年9月30日開催の臨時総代会にて、平成26年度土地改良区一般会計収入支出決算が承認されましたので、ご報告申し上げます。

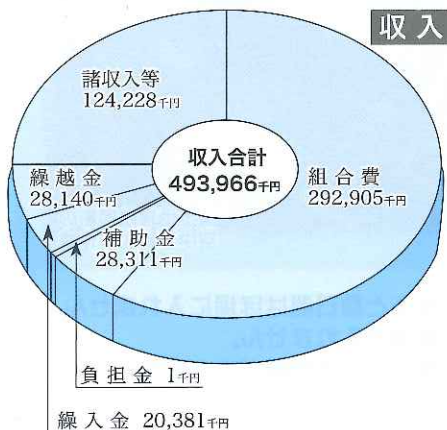


収入

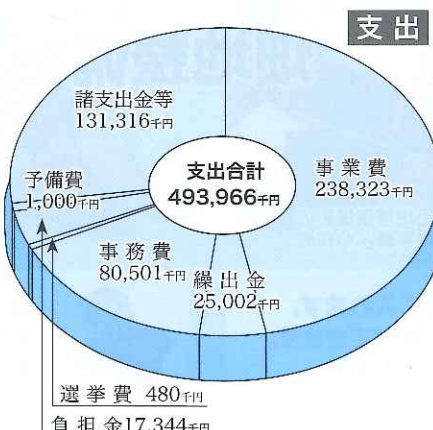


支出

平成27年度に繰越
39,911,004円



収入



支出

平成28年度土地改良区予算

平成28年3月2日、霞ヶ浦農業用水管理センターにおいて第37回通常総代会が開催されました。

議長に坂東市の鈴木功氏を選出し、平成28年度土地改良区一般会計収入支出予算等報告1件、議案17件が審議され原案どおり可決されました。

また、霞ヶ浦用水土地改良区表彰規程により、2名の職員、並びに清掃や除草等のボランティア活動を実施した2社の企業が表彰されました。

第37回通常総代会開催

霞ヶ浦用水土地改良区総代名簿

平成28年2月8日の総代総選挙で次の方々が当選されました。
 (任期 平成28年2月19日〜平成32年2月18日)

栗小野滝佐柴 山勝口田藤原 延勝眞伊 登進行源也郎	〔王浦市〕(6名)	藤古飯飯廣藤藤谷廣大神岩田稲雨若仁宮平中磯 田橋島島澤田田島瀬場永見口川谷色平田田原 三正光紀益秀亢 憲 毅 勝隆安政雅嘉武 一修省義郎一弘夫男猛一一一浩利雄夫昭己昭夫	〔桜川市〕(21名)	國川金子田津 谷井子田博晃祥 隆雄一実直	〔笠間市〕(5名)
田中菊篠塚外栗 中里池崎田山野 昭 浩宏健 明 一昇二之次洋典	〔下妻市〕(7名)	染館串木大菊加飯小關菊櫻渡堤櫻古草中岡大齋 谷野田本山地園村倉 池井邊 井川間山田里藤 文 茂 一一秀盛之喜一 哲正重幸 准一良芳 夫弘夫弘次郎信雄一幸明守雄則雄夫宏一夫久夫	〔つくば市〕(21名)	岡石鈴鬼込高 本田木澤山橋 守 治治新 三豊男行一進	〔石岡市〕(6名)
関吉寺倉幸渡渡秋 口岡田持田邊辺葉 利一元孝 裕正武 一清一男勇昭弘男	〔常総市〕(8名)	岩中北菅池 崎山島井田 嘉 仲 勤薫典好二	〔結城市〕(5名)	細深袖藤宮清館菊市中富山笠鈴山水渡坂 谷谷山田田水野地村山田口倉木口柿辺入 忠利任富勇牧 高正博勘政信芳茂 幸正 幸一男男雄夫誠夫志正一司男雄雄豊男行	〔筑西市〕(18名)
須染橋半 長谷本村 武春元 透史一伯	〔境町〕(4名)	八大渡船塚吉清栗 城木邊橋原葉水田 理康一晴信幸政育 一造夫男一雄吉雄	〔古河市〕(8名)	張中野相鈴飯小新片五木青木 替村本川木田保谷倉島村木村 貞一 一 恵幸政和貞福 義 夫雄猛雄功一男夫雄一栄亨信	〔坂東市〕(13名)
				横野高廣大飯小秋 田中谷瀬久ケ野里 邦達一宗 俊 俊 夫夫郎助静一勇一	〔八千代町〕(8名)

霞ヶ浦用水土地改良区からのお知らせ

賦課金の期限内納付
にご協力を!

組合員資格喪失通知書
の提出について

農地を転用するときの
手続きについて

当改良区の運営については、受益者からの維持管理費賦課金でまかなわれておりますので、期限内に納付していただきますようお願いいたします。

なお、休耕田にも維持管理費賦課金はかかりません。※賦課金領収書は確定申告する際に、納税控除証明書となります。

地区内の農地において、左記のような変更があった場合には、台帳を適正に整備するため通知書を当該改良区あてに提出をお願いいたします。

なお、不明な点は、関係市町担当課、農業委員会または当該土地改良区までお問い合わせください。

※届出のない場合は、資格の変更はされませんので現資格者に賦課されます。

農地を農地以外のものに転用する場合には、農地法第四条・第五条により、関係市町に対し手続きが必要となります。

その際、申請地が当該改良区の受益地に含まれている場合には、転用書類を作成し当該改良区へ協議していただくことになっております。

なお、転用に伴い決済金の納付(土地改良法42条2項)も義務付けられております。残存農地が将来的に経費の加重負担とならないためにもよろしく願います。

平成28年度の維持管理費賦課金

単価 10アール当たり

水田 **3,900円** / 年

畑 **3,100円** / 年

納期 第1期 5月31日 まで
第2期 10月31日 まで

組合員の資格等の変更があった時

- ・住所の変更する場合
- ・組合員を変更する場合
(相続や農業者年金の受給又は経営移譲)
- ・農地を売買、交換した場合
- ・農地の賃貸借契約又は解除した場合

農地を農地以外に転用する時

- ・宅地、店舗等へ転用する場合
- ・公共事業(道路・公園等)で転用する場合



「農地転用等の通知書」・「地区除外申請書」の提出と決済が必要となります。

※平成28年度決済金

単価 水田 **106円** / m²
畑 **85円** / m²

利根調だより
「ストックマネジメント」の取り組み

関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所では、霞ヶ浦用水地区の国営造成水利施設（貯水池（1箇所）、水路（パイプライン等228km）、機場（6箇所）、水管理施設（1箇所））について機能診断を実施しています。機能診断を定期的に行うことで、施設の状態を把握し、施設の長寿命化とライフサイクルコストの低減が図られます。

霞ヶ浦用水地区では、これまでパイプラインやポンプ施設などの機能診断を行ってききましたが、平成27年度は、これまでに機能診断を行っていない機場に併設されているファームポンド、機場建屋、河川横断部の水管橋の機能診断を行いました。各施設の機能診断結果は、次のとおりです。

【ファームポンド】



吸水槽全景



圧縮強度調査

供用開始から28年経過している八郷揚水機場吸水槽(PC構造)は、屋根部にひび割れを確認したが、貯水機能に直接影響のある側壁やピラスター等には軽微な変状が認められる程度で使用には支障がない。

【機場建屋】



機場外観



外壁クラック幅測定

長者池揚水機場の建屋周辺で地盤沈下の形跡が見られたが、外壁のひび割れや建具の開閉動作、建物の傾き、建物自体の不等沈下について、重大な影響を及ぼす劣化は認められない。

【水管橋】



水管橋歩廊全景



たわみ計測

供用開始から7年経過している東川連川横断水管橋は、ほとんど変状が認められない。

(問い合わせ先) 関東農政局利根川水系土地改良調査管理事務所 企画課 ☎04(7131)6951

優良農家をたずねて
「持続可能な普通作経営をめざして」

桜川市真壁町東山田 大関哲男さん

桜川市(旧真壁町)は、地場産業の石材業と農業が盛んな地域です。農業についてみると、西部に広がる畑地では県西地方でも有数の野菜産地を形成しています。また、桜川に沿って筑波山に広がる水田地帯では、食味の良好な米が生産されています。

今回は、この地域の担い手である大関哲男さんを紹介します。大関さんは、就農以来、農業の「自分で考え、自由に行動に移せる」ところに魅力を感じながら「健康で暮らす」をモットーに経営を営んできました。そのうち、東山田転作組合の担い手として水稲・麦・大豆を栽培するなど地域農業の持続的発展に取り組んできました。現在は、「安全・安心な農作物を消費者に提供すること」を念頭に、水稲12ha(飼料用米を含む)、作



大関哲男さんと息子さん



米・加工品

業受託6haともち加工を行っています。切りもちやのしもち等の加工品は、近隣の直売所で販売しています。近年、米価低迷や担い手不足とともにイノシシ等の獣害など農業を取り巻く環境は厳しいですが、大関さんは、「若い農業者には、農業の魅力を十分に感じ取って欲しい。そのために自分はその基盤を作り上げていきたい」と語っていました。

現在、大関さん宅では、後継者が3年前に就農しており、この息子さん夫婦と家族経営協定を締結するなど合理的な経営を実践しています。今後ますますの活躍が期待されます。

(問い合わせ先) 茨城県県西農林事務所 経営普及部門 (筑西地域農業改良普及センター) ☎0296(24)9218

霞ヶ浦用水は、施設保安のため、パトロールを実施しますが、漏水等による緊急事態が発生した場合は、下記まで連絡をお願いいたします。

- ◆4月21日～8月31日(かんがい期) 祝日、祭日も連絡してください。
 - ◆9月1日～4月20日(非かんがい期) 夜間、土日、祝日、祭日は霞ヶ浦揚水機場にお願いします。
- 霞ヶ浦用水土地改良区 ☎0296-43-0885(昼間) / 霞ヶ浦揚水機場 ☎029-898-2212(昼・夜間)